

## BLSO(basic Life Support in Obstetrics)八戸コースのご案内

ALSO(Advanced Life Support in Obstetrics)は米国家庭医療学会が1993年に正式に採用した分娩に関わる医療チームに対する、最新エビデンスに基づいた安全なお産のための講習会です。心肺蘇生講習会ACLS(日本ではICLS)の産婦人科版に相当するものです。全米では、ほとんどの分娩施設で分娩に関わる医療関係者にALSOを受講することを義務付けています。また、そのプログラムは世界でも高く評価され、これまで米国を含め50カ国以上で採用されてきました。海外では主に産婦人科医や家庭医、助産師の養成のためにALSOが利用されています。

しかしながら、日本では日々更新される新しいエビデンスを取り入れた、標準的なお産に関する知識と技術を体系的に学ぶことのできる講習会はこれまで存在しませんでした。

2008年に金沢大学の周生期医療専門医養成支援プログラムグループが、米国家庭医療学会から日本でのALSOセミナー運営権を取得し、2009年11月に日本で初めてのプロバイダーコース、インストラクターコースを開催し、2010年よりALSO-Japan 事業をNPO法人周生期医療支援機構(本部:石川県金沢市<http://www.oppic.net/>)が運営を行うことになりました。2010年八戸市でもコース開催に成功しています。

今回は、八戸市立市民病院救命救急センターにおいて、公益社団法人地域医療振興協会とNPO法人周生期医療支援機構の共催により、お産に関わりが少ない医療者及び救急隊を対象としたBLSO(ALSOの基礎)コースを開催します。

	BLSO コース ※ALSO の基礎コース
開催日時(予定)	平成26年3月1日(土) 8:30~17:00 3月2日(日) 8:30~17:00 ※同内容で2コースの開催
開催場所	八戸市立市民病院(青森県)
募集人員 (対象者)	各日 18名 (主に妊婦外傷等、病院前産科救急に携わる医師、看護師、救急救命士等)
参加費用	15,000 円
申込方法	Eメールでお申込ください。申し込みの際は次の項目を明記してください。 ①受講希望日: ②氏名: ③かな氏名: ④ローマ字氏名: ⑤所属(病院名・科名等): ⑥職種修医の方は研修医〇年目)と記入): ⑦所属先電話番号: ⑧所属先住所: ⑨連絡先電話番号(携帯等): ⑩PCメールアドレス(添付書類のダウンロード閲覧可能なパソコン等のアドレス): 申込メールアドレス : r_uegaki@city.hachinohe.aomori.jp 申込受付期間 平成25年12月2日(月)~ 平成25年12月16日(月) ※受付期間より前の申込みは、無効となりますのでご注意ください。
主催	八戸市立市民病院
共催	NPO 法人 周生期医療支援機構・公益社団法人 地域医療振興協会

なお、定員になり次第申し込みを締め切らせて頂きます。また、受講定員の都合上、同一施設からの参加者を制限させていただく場合や受講できない場合がありますので、予めご了承下さい。

問合せ先:八戸市立市民病院 管理課 上柿(うえがき)

TEL 0178-72-5118 FAX 0178-72-5115

**【スケジュール】**

	タイムスケジュール(予定)
受付	8:00~8:30
妊婦の評価	8:30~9:30
分娩介助	9:40~10:40
新生児蘇生	10:50~11:50
昼食	11:50~12:40
産後大出血 妊婦蘇生	12:40~13:40
救急車内分娩	13:50~14:30
症例検討 手技練習 筆記試験 実技試験	14:40~17:00

# 八戸市立市民病院案内図



		Time	講師担当	
受付		8:00-8:30(30)		
Intro. 妊婦の評価		8:30-8:40(10) 8:40-9:40(60)		
分娩介助		9:50-11:00(70)		
新生児蘇生		11:10-12:10(60)		
昼食		12:10-12:50(40)		
産後大出血・妊婦蘇生		12:50-13:50(60)		
救急車内分娩 写真撮影		14:00-14:30(30) 14:30-14:40(10)		
症例検討 筆記試験	手技練習 実技試験	①14:40-15:50 ②15:50-17:00 ①、②共終了したら交代		